

み まき さと

# 御牧の郷だより

地域の魅力、再発見！

第5号

御牧ふれあいの郷づくり協議会報 平成28年6月

発行：御牧ふれあいの郷づくり協議会  
東御市大日向337 北御牧庁舎内

## ご入学 おめでとうございます

平成28年4月6日、北御牧小学校・北御牧中学校で入学式が行われました。中学校新生は46名、小学校新生は27名。北御牧の地で育った子どもたちが、新たに学校の門をくぐりました。







# 御牧ふれあいの郷づくり協議会 総会が行われました

## 会長以下役員のご紹介、就任のご挨拶



水科 勝吉 会長

本協議会も平成26年度9月13日に設立し二期目を迎えることと成りました。これも事務局の皆様、また委員の皆様にご尽力頂き誠に感謝しております。

前期に引き続き、北御牧地区と行政が対等の立場の協働により住民の要望を自らの発想と手法で住民自治の基盤づくり等に取り組み、災害時の対応としての、支えあい台帳の作成。また集落単位で困ったときの隣近所で助け合う地域互助会への取り組みなど、北御牧地区の将来ビジョンを本年度中にまとめたリーフレットを作成し課題でありました全戸配布に向けて進めてまいります。

また、大学の協力のもと大学の持っている地域づくりの知識や情報地域資源を活かした地域の活性化等を図るモデル事業として、東京芸術大学と地域住民が協働してアートによる催し物の開催を予定しております。分野ごとに設置した五つの部会で、地域が抱えている様々な問題の解決に向けて各種団体等と連携し活動して、皆様の豊富な発想力で将来へ繋げて行きたいと思っています。そして、わが地域の未来のために健康で明るく豊かな活力ある住みよい地域社会を作るために努力してまいりますので皆様のご支援ご鞭撻をよろしくお願ひし、就任のあいさつとさせていただきます。



山浦 千明  
スポーツ文化部長

この度、スポーツ文化部長に選任されました「早起野球連盟」の山浦千明です。宜しくお願いいたします。「健康な身体に健全な精神宿る」と小学生時代に教わりました。それが私の信条となっております。皆さん「一人スポーツ」で日頃から運動不足の解消に努めましょう。そして何事にも積極的に。



永井 英雄  
産業経済部会長



翠川 昌博  
生活環境部会長



渡辺 正喜  
青少年育成部会長



坂田 佳江  
地域づくり部会長

## 消防団の活動について



東御市消防団 第六分団 分団長 山浦 喜久之介

我々東御市消防団員は、地域防災の中心的存在として、「自分たちの住む地域は自分たちで守る」という使命感のもと火災予防をはじめ、災害時には常備消防署と連携・協力し昼夜を問わず活動に従事しています。

年間を通して、火災予防の啓蒙活動・自然災害の警戒パトロール・消火栓の点検・春と秋の防火週間での活動など、多岐にわたり様々な訓練、活動をしています。

消防団員の中には「AEDを用いた心肺蘇生法」の救命技能を有する団員（普通救命講習Ⅰを修了）や、認知症サポーター養成講座を受講している団員もいます。災害活動だけでなく一時的な救命処置、認知症の方への対応など、身近にいる消防団員を知っていればお役に立てる場合があるかもしれません。今後とも皆様方のご理解、ご協力、ご支援を賜りますように、宜しくお願い申し上げます。





# 地域ビジョン策定委員会による 北御牧のための地域ビジョンがつくられます

北御牧地区では、2015年9月、10月、2016年1月と3回にわたり地域ビジョンづくりのためのワークショップを開催してきました。毎回多くの方の参加があり、みなさまの北御牧に寄せる熱い思いが伝わってきました。

東御市の他4地区では、すでに地域ビジョンを策定しましたが、北御牧地区では、3回のワークショップを元に「地域ビジョン策定委員会」を発足させ、“子どもも孫もずっと暮らせる北御牧”をテーマにビジョンづくりを行います。

委員は、御牧ふれあいの郷づくり協議会役員、北御牧地区区

長、分館長、一般公募により構成されます。5月下旬より委員会を開催し、9月をめどに地域ビジョンの「原案」を提示しみなさまからの意見を集め、12月までに策定をめざします。

地域ビジョンは策定が目的ではありません。それを元により暮らしやすい北御牧、暮らし続けたい北御牧を作るためのものです。

策定委員会の報告は「御牧の郷だより特別号」にてお知らせしますので、みなさまからのご意見をお寄せください。

## 域学連携事業について 地域おこし協力隊 森 健太郎

先の東北の震災の折、大きな被害を受けた宮城県女川町の各集落では伝統文化の獅子舞の復活をするかどうかという議論がなされました。「生活の復興が第一であり、そんなものにコストをかける必要はない！」という意見の集落もありましたが、結果的に地域経済の復興が最も早く進んだのは、文化の復活が早い地域でした。

日本国内で行われる国際芸術祭で、最も有名なものの一つである新潟県の「越後妻有アートトリエンナーレ」では、アートフェスティバル開催にあたり以下のコンセプトを掲げています。

### あるものを活かし、新しい価値をつくる

過疎の限界集落であった越後妻有地域は、内閣総理大臣賞を授与され、地域再生のモデルケースとして世界中から注目される地域になりました。現代の社会で生きていくためには、経済的な知識と文化資本（センス）の両方が必要です。文化資本は多くのもので触れなければ身につけられません。しかし越後妻有アートトリエンナーレでは良質な文化資本を外から借りて見せるのではなく、地域にあるものを活かし、アートによって触れられる新しい文化資本を自分たちでつくことで、世界から注目される地域に再生しました。

今年の域学連携事業では、「天空の芸術祭」と題したアートフェスティバルを開催します。北御牧にある二つの台地では、下界を見下ろすパノラマが広がっています。急激に盛り上がる台地の地学的特殊性と、空の上に立っているような景観の美しさを、“天空”という言葉に込めました。北御牧にある養蚕所の跡地を始め、地区の各所を会場にした芸術祭を行います。

芸術祭では、アートによる催し物を開催し、人材育成や地域の活性化、PRを行っていきます。具体的には、

- 1、「天空の芸術祭一池プロジェクト」ため池に特色を与え、命名し、コンセプトや物語を与え”アート化”ます。
- 2、「天空の芸術祭—メイン会場」養蚕場の跡地を使用して展示会を行います。
- 3、「天空の芸術祭—AIR(アーティスト・イン・レジデンス)」作家を招き地域に滞在してもらいながら、地域での作品制作や、地域へのワークショップを行います。

…といった事業を行います（アーティストインレジデンスについては、またの機会に詳しく説明したいと思っています）。

これまでも北御牧には、火のアートフェスティバルという大きなイベントがありました。火のアートフェスティバルは食やイベントでも楽しむことができるイベントとして、「天空の芸術祭」では”火のアートフェスティバル”の”アート”の役割を補填し充実させていくような、お互いに連携し合う関係になります。

将来の地域を担う子供達に与えられる地域の文化資本を残すため、地域の皆様と活動できるのを楽しみにしております。

ps：池プロジェクトについては「こんなことしたい」といったアイデアを募集中です。北御牧支所、森or有賀までご連絡ください。

引用元：大地の芸術祭の里HP  
<http://www.echigo-tsumari.jp/about/overview/>





# “地域のお宝、パンフレットを作りました”

## 八重原用水学習ガイドマップと 八重原用水古堰地図

八重原用水は、江戸時代初期に黒沢嘉兵衛の手により開削されて以来、今日に至るまで八重原地域住民の手で維持されてきました。

今回、この“地域のお宝、を継承するために「八重原用水学習ガイドマップ」と「八重原用水古堰地図」を作りました。これらは、北御牧小学校へ贈り、4年生の社会科の授業で使用されました。

“地域のお宝、である八重原用水の歴史を広く住民に伝え、また次代を担う子どもたちが先人の苦心から学び、郷土を愛する心を育てる役に立てばと願っています。



## 東京藝大有志学生と地域住民による 地域活性化プロジェクト パンフレット

このプロジェクトは、北御牧地区を対象に、東京藝術大学と御牧ふれあいの郷づくり協議会が連携して、地域資源“地域のお宝、を活かし、地元の活性化や地域づくりの人材育成を図るための取り組みです。

平成27年度の取り組みとして、地域の特長である「ため池」をモチーフにしたコースター作りのワークショップや、アート自転車を作成して、火のアートフェスティバルでサイクリングを行いました。今回は、その活動報告と今後の活動についての提案をパンフレットにまとめました。アートを感じられる素敵なパンフレットです。



## 編集後記 広報部長 宮秋 智子

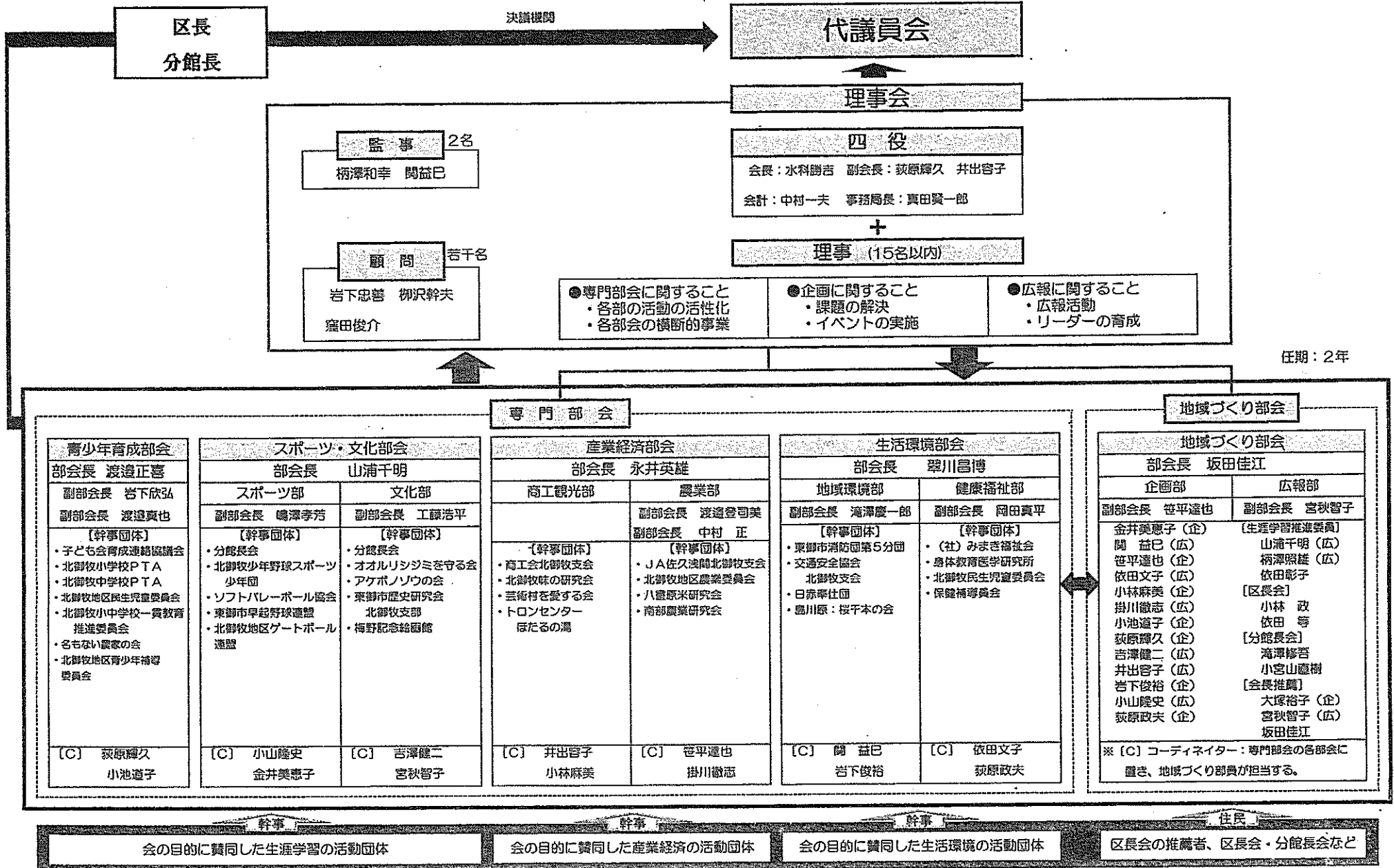
新緑に覆われた山々、色とりどりの花々、毎年巡ってくる自然の恵みに感謝しながら北御牧に住む喜びを感じています。

新年度ということで、総会の報告を特集しました。ビジョン作りも策定委員会が動き出します。広報部一同、みなさまの声を反映し老いも若きも楽しく暮らせる北御牧を作るお手伝いできればと気持ちを新たにしています。





# 「御牧ふれあいの郷づくり協議会」組織図



● 幹事団体

任期：2年

専門部会

地域づくり部会

青少年育成部会

- ・子供の健全育成活動
- ・小中一貫教育

【所属団体】

- 子ども会育成連絡協議会
- 北御牧小学校PTA
- 北御牧中学校PTA
- 北御牧保育園保護者会
- 北御牧地区民生児童委員
- 北御牧小中学校一貫教育推進委員会
- ・名もない農家の会
- ・わわわっ
- 北御牧地区青少年補導委員会
- ・北御牧地区友遊クラブ
- ・北御牧小学校
- ・北御牧中学校
- ・ブック童夢みまき（絵本読み聞かせ、歌リトミック、歌紙芝居、パネルシアター、手遊び）

幹事団体7

内互選で 部会長1 副部会長2

スポーツ・文化部会

スポーツ部

- ・公民館スポーツ大会
- ・各種スポーツ交流

【所属団体】

- 分館長会
- ・北御牧地区スポーツ推進委員
- 北御牧少年野球スポーツ少年団
- ソフトバレーボール協会
- ・北御牧卓球クラブ
- ・ママさんバレー
- 東御市早起野球連盟
- ・北御牧地区マレットゴルフクラブ
- ・南部マレットクラブ
- ・北御牧ランニングクラブ（北御牧R、C）
- 北御牧地区ゲートボール連盟

文化部

- ・伝統的文化財の保存（材割ツミ、竹藪ガリ、狼煙、御牧太鼓）
- ・芸術文化の講座（趣味、サークル）

【所属団体】

- 分館長会
- オオルリシジミを守る会
- アケボノソウの会
- 東御市郷土史研究会
- 北御牧支部
- ・徳州御牧太鼓保存会
- ・南部：鳥居楼保存会
- ・北部：一輪の会
- ・狼煙部会
- ・みまき絵画会
- ・山崎民謡クラブ
- ・コールアカシア
- ・農友会
- ・農遊会
- ・御牧剣道会
- ・パッチワーク
- ・牧の歌こえ
- ・グループペト
- ・竹友会
- 梅野記念絵画館
- ・御牧自然文化交流の会

幹事団体10

内互選で 部会長1 副部会長2

産業経済部会

商工観光部

- ・商工、観光の振興
- ・景観の保全

【所属団体】

- 商工会北御牧支会
- 北御牧味の研究会
- ・東御市振興公社
- 芸術むら公園を愛する会
- ・朝市部会
- ・上田地域シルバー人材センター東御支所
- ・名立友好協会
- トロンセンターほたるの湯

農業部

- ・遊休農地対策（新作物栽培研究）
- ・農村の活性化（グリーンツーリズム、農地の集積）
- ・農地の景観保持

【所属団体】

- 佐久浅間農協北御牧支所
- 北御牧地区農業委員
- 八重原米研究会
- ・北部地域農業実践集団
- 南部農業研究会
- 東御市認定農業者の会
- 長芋パイプ栽培部会
- ・御牧産の会（炭焼部会）
- ・北御牧母親連絡会
- ・八重原土地改良区
- ・下之城水利組合
- ・JA女性会北御牧支部

幹事団体10

内互選で 部会長1 副部会長2

生活環境部会

地域環境部

- ・消防団員の確保
- ・交通安全、防犯対策（危険箇所点検）
- ・災害時の対策検討（助け合いマップ）
- ・地域の景観保持

【所属団体】

- 東御市消防団第5分団
- 東御市消防団第6分団
- 交通安全協会北御牧支会
- 日赤奉仕団
- 鳥川原：桜千本の会
- ・田之尻地域里山整備推進委員会

健康福祉部

- ・健康増進活動
- ・福祉の推進活動

【所属団体】

- 保健補導員会
- 公益財団法人身体教育医学研究所
- 北御牧地区民生児童委員
- 社会福祉法人みまき福祉会
- ・NPO法人 岩井屋
- ・御牧高嶺会
- ・（社）東御市社会福祉協議会
- ・すずらん会
- ・ちいさがた福祉くらら

幹事団体8

内互選で 部会長1 副部会長2

地域づくり部会

地域づくり部会

企画部

- ・専門部会を横断する事業の企画調整
- ・地域要望の把握
- ・地域課題の調整
- ・組織のエンジン

広報部

- ・イベントの取材
- ・地域の情報収集
- ・会員の交流の促進

【区長会代表2名】

- ・区長会長 小林 政
- ・前区長会長 依田 等

【地域選出委員13名】

- ・八重原地区 金井美恵子 関益巳 依田文子 笹平達也 小林麻美

【分館長会代表2名】

- ・分館長会長 滝澤修吉
- ・前分館長会長 小宮山直樹

・御牧原地区

- 掛川徹志 小池道子
- ・鹿曲川地区 井出容子 吉澤健二 萩原輝久

【生涯学習推進員】

- 萩原輝久 依田文子 依田彰子 山崎千明 柄澤照雄

・千曲川地区

- 岩下俊裕 小山隆史 萩原政夫

【会長推薦】

- 大塚裕子 宮秋智子 坂田佳江

部員22

内互選で 部会長1 副部会長2

賛同

賛同

賛同

推薦等

地区内の生涯学習活動を行う団体

地区内の産業経済活動を行う団体

地区内の生活環境活動を行う団体

区及び地区住民